

平成20年度「小中高 夢のかけ橋推進事業」実施報告書

東京都立小平高等学校

全日制課程

1 計画の概要

本校は、地域に根ざした学校の推進を学校経営計画に位置付け、近隣の小・中学校はもとより、地区青少年対策協議会とも密に連携して「小中高 夢のかけ橋推進事業」を行っている。

少子化が加速する中で、異年齢間で交流する機会がますます少なくなっている。そうした状況において、本校生徒が近隣の小・中学生と行事やスポーツを通じて知り合い、互いを認め合い、信頼の心をはぐくむことは大変重要なことである。今年も、学校を積極的に地域に開き、地域の行事や本校で主催する交流会などを通じて本事業を発展させ、成果を上げた。



2 実施内容

3月に本校生徒会役員と部活動の部員が多数参加して、地域の方々との交流事業「やんぐステージ」を行った。当日は、近隣の小学生や高齢者が集まって、合奏、合唱、ダンス、バトントワリングなど、日頃の練習の成果をステージで披露した。1月は小平市立小平第十四小学校の児童・保護者とバドミントンやテニスなどのスポーツ交流を行った。また、毎学期末に近隣の小学生の下校指導の支援も行っている。



3 成果と課題等

【成果】

異年齢間の交流を通して、いたわりや思いやりといった心の教育が浸透してきた。

【課題】

この事業を継続・発展させる教員の確保と生徒リーダーの育成が必要である。